

研究の概要

2025年12月20日

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名：	皮膚自家蛍光 (Skin Autofluorescence) で評価した終末糖化産物と子宮筋腫との関連についての後ろ向き観察研究
代表研究者 (所属・氏名)：	IVFなんばクリニック 薬剤部門：西原 卓志
研究の目的：	本研究は、終末糖化産物 (advanced glycation end products : AGEs) の全身蓄積指標である皮膚自家蛍光 (skin autofluorescence : SAF) および酸化ストレス指標 (血清 d-ROMs 値) と、子宮筋腫との関連を明らかにすることを目的としています。
調査データ該当期間：	2015年10月1日～2018年12月31日
研究の方法 (使用する試料/情報等)：	本研究は後ろ向き観察研究です。2015年10月から2018年12月の間に、Horac Grand Front Osaka Clinicにおいて不妊治療を受けられた方の、診療上すでに取得されている臨床情報および検査データを用いて解析を行います。本研究の実施にあたり、新たな検査、治療、採血等の追加介入は行いません。 【研究期間】 2025年3月7日～2026年12月31日
個人情報の取り扱い：	本研究で使用する情報は、研究用に個人を特定できない形に加工（匿名化／仮名化）した上で解析されます。研究成果は学会発表や学術論文として公表される場合がありますが、個人が特定されることはありません。
本研究の資金源 (利益相反)：	なし
お問い合わせ先 ：代表電話 ：担当者(部門・氏名)	IVFなんばクリニック 薬剤部門 西原 卓志 〒556-0011 大阪市浪速区難波中2-11-18 パークスサウススクエア 13F 06-6978-8824
備考	本研究は、通常診療で得られた既存の情報のみを用いる後ろ向き観察研究であるため、文書による同意取得は行っておりません。その代わりに、本研究への参加を拒否できる機会として、オプトアウト方式を採用しています。本研究への参加を希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。ご連絡をいただいた場合、該当する方のデータは本研究には使用いたしません。なお、研究への参加を拒否された場合でも、診療上の不利益を受けることは一切ありません。 本研究は、IVF JAPAN Group倫理審査委員会の承認を受けて実施されています。 (承認番号：2025-10) 本研究は、日本の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」およびヘルシンキ宣言およびその後の改訂に準拠して実施されています。